

(様式3) 【学校用】

ふるさと教育 取組事例

学校名	海士町立海士小学校		
学 年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
5	総合的な 学習の時間	人との出会いから学び描く海士人 としての生き方	○地域の方々
ねらい		海士町で働く人の努力や思いから学び、自分も地域の一員としてどう 生きたいかを考え、普段の生活や行動に生かそう	
<p>1 取組の概要</p> <p>海士町で働く人々の努力や思いを知り、海士町の良いところや課題について気付くとともに、自分が将来どんな人になりたいかを考え学びを深める。そして小学6年生で取り組む「子ども議会」に向けて見通しを持ち、地域の一員として自分ができることを考え行動していく力を身に付けていく。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p style="padding-left: 20px;">(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々が考える海士町の良さや普段抱える課題意識など、興味を持った産業で働く方々にインタビューをし、海士のために働いたり活動したりしている人々の思いや価値観に触れる。 <p style="padding-left: 20px;">(ふるさとの愛着や誇り)</p> <p style="padding-left: 20px;">(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海士町で働く人々の思いや価値観に触れながら、自分は「海士人」(海士で生きているひと)として、どう生きていきたいのかを考え普段の行動や実践につなげる。(主体性・社会参画) ・海士町で働く人々にインタビューしたり、仕事見学をしたりしながら地域の良さや課題に触れ、その内容をまとめ・発表する過程で、協働学習支援ツールの共有ノートに書き込むことで、いつでもリアルタイムで他者参照ができるよう取り組む。(協働性) <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等)</p> <p style="padding-left: 20px;">(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真摯に関わってくださる地域の方々に対して尊敬する態度や感謝が生まれた。(愛着や誇り) <p style="padding-left: 20px;">(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ子ども議会に向けて発表練習や他学校との交流をすることによって自信をつけることができた。また他校の児童と主体的に関わり合うことを通して、ミニ子ども議会に対しての活動意欲を高めることができた。(協働性・表現力) ・来年度行う「子ども議会」に対して見通しを持ちながら取り組むことで、海士町にとって何が大切で、自分は何ができるのかについての考えを深めることができた。(主体性) ・実際に、6年生が行った「子ども議会」の見学をすることで、自分の未来や地域の未来について考えることができた。(思考力) <p>4 課題や今後の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回のミニ子ども議会にあたって得られたものや、海士町という素晴らしい場所で生活できていることへの感謝の心を忘れずに、普段の生活にも生かしていく。 ・「総合的な学習の時間」として身に着けたい様々な力を学校全体として共通理解を図りながら、6年生で行われる「子ども議会」に向けてつながりをより一層意識しながら取り組んでいく。 			

※取組の様子がわかるような画像を数枚貼り付け、ファイルのデータサイズが500kb以下となるようにしてください。
 ※この事例をしまねのふるさと教育ホームページに掲載する予定のため、画像は必ず承諾を得たものにしてください。

地域の人たちへのインタビュー



※取組の様子がわかるような画像を数枚貼り付け、ファイルのデータサイズが500kb以下となるようにしてください。
※この事例をしまねのふるさと教育ホームページに掲載する予定のため、画像は必ず承諾を得たものにしてください。